

人・農地プランの実質化について

農委会名：合志市農業委員会

1 地域の概要

本市は、県都熊本市の北部に位置し、総面積5km²（東西12km、南北8km）となっている。農業は、菊池台地の水利用による畑地帯と小河川を利用した水田地帯があり、地域の特性を活かした酪農・施設園芸・水稻・葉たばこ等を基幹産業として活発な農業生産活動が行われている。

しかしながら、農家の高齢化・担い手不足による減少など農業を取り巻く現状は、大変厳しい状況にある。

2 農業委員会の体制

- (1) 農業委員数 14人（うち、認定9人、女性4人）
- (2) 推進委員数 23人（うち、認定11人）
- (3) 事務局体制 4人（専任）

3 掲げた目標

旧合志町地区における人・農地プラン実質化のためのアンケート調査回収率50%

4 目標達成に向けた取組み（運動）の内容

令和元年11月農政課と連携し、旧合志町地区で20a以上の農地を耕作する担い手941人へアンケートを郵送した。12月末時点での回収率は20%程度と低かったため、該当地域の農業委員・農地利用最適化推進委員へアンケート回収の協力依頼を要請した。



令和元年8月10日開催 人・農地プランの実質化勉強会の様子

5 取り組みの成果

農業委員・農地利用最適化推進委員の協力により、1月にはアンケート回収率が50%を超え、実質化の1つ目の要件をクリアすることができた。

6 課題と今後の方針等

令和2年4月より旧西合志町地区のアンケート調査に着手する。アンケート用紙の書き方がわからないなど問い合わせが多かったため、調査票の内容を一部見直しする。

令和2年度末までの市内全域の人・農地プランの実質化を図るため、各委員へ協力を要請する。

また、「アンケート結果を反映した地図」について、より効果的な表示方法等について検討し、地域での話し合いにつなげる。